

# 第23回全国障害者スポーツ大会 SAGA2024 秋田県選手団 特集号

大会期日 令和6年10月26日(土)~28日(月)



## 競技結果

### 個人競技

| 競技        | 選手氏名      | 所属           | 種目              | 記録      | 順位     | 競技        | 選手氏名       | 所属       | 種目             | 記録      | 順位       |          |
|-----------|-----------|--------------|-----------------|---------|--------|-----------|------------|----------|----------------|---------|----------|----------|
| 陸上競技      | 佐々木 勇輔    | 横手支援学校       | 走幅跳             | 4m25cm  | 5      | 水泳        | 石川 慎吾      | 第一学院高等学校 | 50m自由形         | 31秒56   | 4        |          |
|           |           |              | ソフトボール投         | 69m35cm | 3      |           |            |          | 50m背泳ぎ         | 37秒40   | 6        |          |
|           | 松山 楓菜     | 大曲支援学校       | 立幅跳             | 2m16cm  | 7      | 保坂 幸平     | 秋田南高等学校中等部 | 50m平泳ぎ   | 38秒02          | 1       |          |          |
|           |           |              | ソフトボール投         | 55m85cm | 6      |           |            | 50mバタフライ | 36秒83          | 3       |          |          |
|           | 佐藤 香太     | 湯沢市          | 4×100mリレー       | 51秒08   | 3      | アーチェリー    | 鈴木 清隆      | 秋田市      | リカーブ30mダブルラウンド | 580点    | 2        |          |
|           |           |              | 100m            | 11秒71   | 2      |           |            |          |                |         |          |          |
|           |           |              | 200m            | 33秒79   | 8      |           |            |          |                |         |          |          |
|           | 金 明日佳     | サンワーク ネット・横手 | 4×100mリレー       | 51秒08   | 3      | 卓球        | 佐々木 理桜     | ゆり支援学校   | 一般卓球           | 3点1勝1敗  | 2        |          |
|           |           |              | ソフトボール投         | 26m32cm | 7      |           |            |          | 花田 公大          | 大館市     | 一般卓球     | 3点1勝1敗   |
|           | 千葉 竜也     | 湯沢市          | ソフトボール投         | 52m64cm | 1      |           |            |          |                |         | 佐佐木 昭    | 横手市      |
|           |           |              | 砲丸投             | 10m38cm | 1      |           |            |          |                |         |          |          |
|           | 小山 健一     | 横手市          | ジャベリックスロー       | 9m21cm  | 1      | フライングディスク | 今野 怜恩      | 栗田支援学校   | アキュラシー5m       | 6投      | 6        |          |
|           |           |              | 砲丸投             | 5m67cm  | 3      |           |            |          | ディスタンス         | 51m54cm | 2        |          |
|           | 佐藤 柚太     | 湯沢市          | 100m            | 10秒97   | 1      |           |            |          | 佐々木 宏行         | ほっぺ     | アキュラシー7m | 5投       |
| 400m      |           |              | 51秒55★<br>大会新記録 | 1       | ディスタンス |           |            |          |                |         | 47m23cm  | 3        |
| 4×100mリレー |           |              | 51秒08           | 3       | 松井 義廣  |           |            |          |                |         | 横手市      | アキュラシー5m |
| ディスタンス    | 27m86cm   | 6            |                 |         |        |           |            |          |                |         |          |          |
| 藤井 信昭     | 秋田ワークセンター | ボッチャ         | Hプール            | 1勝1敗    | 2      | 石山 久美子    | 秋田ワークセンター  | ボッチャ     | Hプール           | 1勝1敗    | 2        |          |
|           |           | 小松 修之        | 秋田市             | ボウリング   | 532点   |           |            | 4        |                |         |          |          |
| 佐々木 美代子   | ビーハッピー    | ボウリング        | 429点            | 4       |        |           |            |          |                |         |          |          |



大会新記録おめでとう

### 団体競技

| 競技         | 対戦相手      | 得点      | 順位  | 選手氏名(所属)   |
|------------|-----------|---------|-----|--|
| バスケットボール男子 | 準決勝 愛知県   | 62 対 79 | 第3位 | 阿部 凌(横手市) 佐藤 侍志(栗田支援学校) 高杉 龍(秋田市) 谷 瑠衣斗(横手市) 小林 明生(能代市) 小平 裕太(北秋田市) 大場 洸貴(由利本荘市) 藤原 羽琉(能代市) 糸井 優真(大山市) |
|            | 3位決定戦 大阪市 | 89 対 70 |     |  |



## 派遣人員及びメダル獲得数

| 競技           | 派遣人員 |    | メダル獲得数 |   |   |    |
|--------------|------|----|--------|---|---|----|
|              | 選手   | 役員 | 金      | 銀 | 銅 | 計  |
| 陸上競技         | 7    | 5  | 5      | 1 | 4 | 10 |
| 水泳           | 2    | 2  | 1      | 0 | 1 | 2  |
| アーチェリー       | 1    | 1  | 0      | 1 | 0 | 1  |
| 卓球           | 3    | 4  | 1      | 2 | 0 | 3  |
| フライングディスク    | 4    | 4  | 0      | 1 | 1 | 2  |
| ボッチャ         | 2    | 4  | 0      | 1 | 0 | 1  |
| ボウリング        | 2    | 1  | 0      | 0 | 0 | 0  |
| バスケットボール(男子) | 9    | 4  | 0      | 0 | 1 | 1  |
| 本部           | -    | 6  | -      | - | - | -  |
| 計            | 30   | 31 | 7      | 6 | 7 | 20 |

## 大会を振り返って…

### ★陸上競技

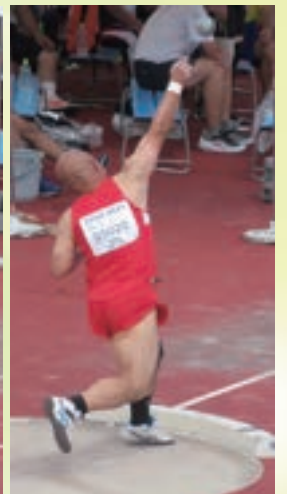


【佐藤柚太選手】

私は、陸上競技短距離選手として出場させていただきました。中学2年から現在までの8年間で様々な大会に出場した経験を活かし、「秋田県のために全力でメダルを獲得するぞ!」と意気込んで挑みました。

今大会を振り返って一番嬉しかったのは、男女混合リレーで念願のメダルを獲得できたことです。メンバーが心を一つに合わせて銅メダルに届いたとき、畠山監督や秋田県選手団の皆さんが涙して歓喜している様子を見て達成感でいっぱいになり、胸が熱くなりました。そして、100mでは追い風参考ながら10秒97で金メダル、400mでは51秒55の大会新記録で金メダルと、充実した大会になりました。400mは大会新記録でしたが、自己ベストの50秒57よりだいぶ遅かったことが悔やまれました。

今後、更に練習を重ね、国際大会やパラリンピックで活躍できるよう、日本パラ陸上競技連盟強化指定選手を目指して頑張ります。また、いつも応援して下さる勤務先の皆さん、指導者の方々、協力してくれる家族に心から感謝しています。



## ★水泳

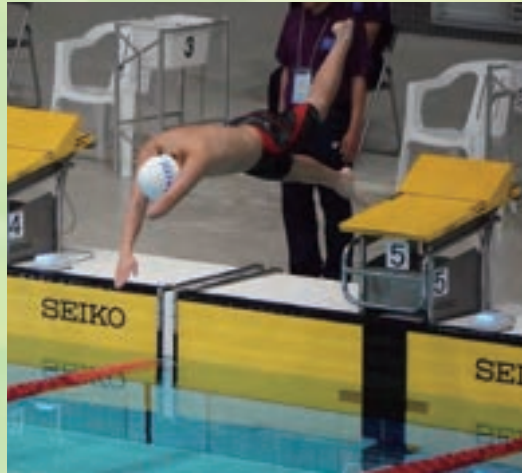
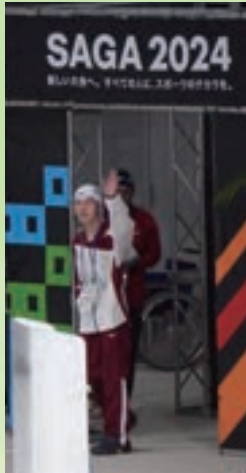


【保坂幸平選手】

得意種目50m平泳ぎの大会新記録樹立を目標に掲げ、臨んだ初めての全スポ。楽しんだ反面、とても不安で緊張しました。レース時は、隣の選手の泳ぎが目に入らないくらい自分の泳ぎに集中していました。結果は自己ベストを更新し、金メダルを獲得することができました。しかし、目標であった大会記録にあとわず届かず悔しかったです。また全スポに出場する機会があれば、大会新記録樹立という大きな忘れ物を取りに行きたいです。

大会期間中は、団付係と団サポが選手のお世話をしてくれました。大会終了後、団サポからお手紙が届きました。本当ならばお礼を伝えなければいけないのは私の方なのに、手紙には私たちの泳ぎに感動し感謝していると書いてあり、驚いたのと同時に嬉しかったです。

これからも自分の泳ぎで人を勇気づけられるように、自分の目標に向かって頑張っていきたいです。



## ★アーチェリー



【鈴木清隆選手】

今大会の参加にあたり、過去4大会の経験で何が一番ストレスだったかを考えました。それは「移動」でした。障害と加齢のため、無理な姿勢変化はケガのもとになるということを事務局に話したところ、色々配慮してくださいました。

配慮1.航空機。機内の専用車いす、可動式の肘掛けがある座席でした。過去一番で快適な空の旅になりました。

配慮2.地上。選手団の輸送は基本的に大型バスですが、今回は全て介護タクシーの手配で私専用。もったいなくもありがたい地上での移動でした。

配慮3.宿泊。長崎のホテルでした。車いすでの移動スペースを設けるため、ツインルームを一人で使用しました。入浴はバリアフリールームが開放されました。

おかげさまでストレスフリーな大会で、競技に集中できました。成績は2位。少々残念な感じではありましたが、佐賀県の方々に真摯なお世話をいただき、心が**ふわっ**となった佐賀大会でした。



## ★卓球



【佐々木理桜選手】

私は小学校4年生から卓球を始め、今も週1回指導を受けています。昨年の県大会で1位になり、参加を心待ちにしていた全国大会でしたが、出発直前に体調を崩し、多くの方に心配をかけてのスタートでした。

大会1試合目は、対戦相手の攻撃の仕方が上手で、緊張もあり3-0で負けてしまいました。2試合目は、最後まで気持ちを切らさず3-1で勝利することができました。1勝1敗で2位となりとても悔しい結果でしたが、全国の選手との試合はとても楽しかったです。米山監督や大庭先生、佐賀県の皆さんから多くのサポートを受け、素晴らしい経験をすることができました。体調や緊張で練習の成果を十分に発揮できませんでしたが、銀メダルとなまはげの絵が描かれた応援旗をもらったことも嬉しかったです。

これからも練習を重ね、次回の大会では金メダルが獲れるよう頑張りたいです。



### ★フライングディスク



【今野怜恩選手】

私は、秋田県障害者スポーツ大会や、秋田県特別支援学校総合体育大会の成績から、今回の佐賀大会に出場できました。

佐賀大会に向けて監督さんや同じ競技の選手の皆さんに、4ステップから1ステップで投げるフォームを教えていただき、何度も練習しました。構え方を急に変更したにも関わらず、ディスタンスの結果は2位だったので良かったです。アキュラシーでは10本中6本しか入りませんでした。練習では9本入っていたので、本番で自分の力を発揮できなくて悔しかったです。そして、私はアキュラシーよりディスタンスの方が得意だと思いました。

初めて長い期間親から離れて過ごしましたが、自分でやらなければいけないことや、選手の皆さんと一緒に行動することの大切さを実感しました。



### ★ボッチャ



【石山久美子選手】

私はボッチャ競技に出場しました。千葉県との対戦は1対1でタイブレークの末、私が投球したボールがクロスに近くなり勝ちました。滋賀県との対戦は、滋賀県が3対0で勝っている途中でノーローをコールしました。結果、秋田県は1勝1敗で2位となりましたが、とても嬉しかったです。全国大会というだけあって会場は広く、スケールの大きさに驚きました。地元のスタッフやボランティアの方々とも交流を図り、本当に良い経験となりました。

これからもまたボッチャの練習を続け、ボッチャ協会の皆さんと一緒に楽しく有意義な時間を過ごしていきたいです。

この大会に付き添っていただいた秋田ワークセンターの職員の皆さん、本当にお世話になりありがとうございました。



## ★ボウリング



【小松修之選手】

私は佐賀大会に参加しました。頑張りましたが、結果は4位でした。悔しかったです。

これまで出場した栃木大会では6位、鹿児島大会では5位、そして今回の佐賀大会で4位なので、次はメダルをもらえるようにまた頑張っていきたいと思います。



## ★バスケットボール男子



【高杉龍選手】

昨年の鹿児島大会の優勝に続き、今年の佐賀大会は2連覇を目標にして臨みました。

準決勝の対戦チームは愛知県で、62対79で敗れてしまいました。大阪市との3位決定戦は89対70で勝ち、3位に入賞することができました。2試合ともに、個人としてもチームとしても課題だらけの結果となりました。この勝敗をしっかり受け止め、これから自分自身が何に取り組めば良いのか、ガードとしてチームをどう活かすか、また1からのスタートになります。そして、もっと危機感を持って、春のブロック予選会に向けて1日1日を大事にし、練習に取り組んでいきます。

最後に、今大会で支援くださった皆さん、本当にありがとうございました。必ずレベルアップして、またこの全国大会の舞台に帰ってきます。



★秋田県選手団結団式（令和6年10月8日）



★秋田県への報告（令和6年11月20日）



SAGA2024秋田県選手団の皆さん、振り返ると7月の強化練習会からスタートし、10月の大会まであっという間でしたね。大会では、自分の結果に満足した方だけでなく、思うようにパフォーマンスできず悔しい思いをした方もおりました。選手の皆さんと一緒に笑ったり泣いたりしました。本当に元気と勇気をもらいました。ありがとうございました。

そして、役員の皆さん、選手の指導からサポートまで、本当にありがとうございました。感謝してもしきれません。皆さんのお陰で、安心して選手団を派遣することができました。

皆さん、どうかこれからもスポーツを続けてください。ずっとずっと応援しています。

また、日頃から応援してくださっている学校、職場、地域等、選手の関係者の皆さま、本当にありがとうございます。引き続きのご支援とご理解の程、宜しくお願い致します。

【秋田県障害者スポーツ協会事務局一同】

